

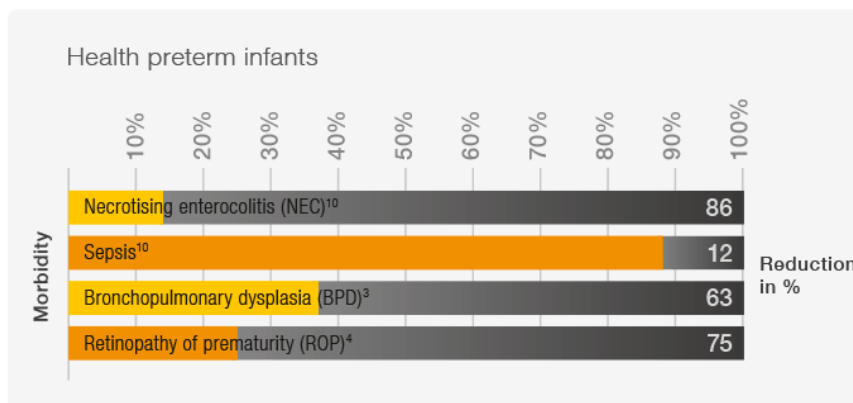
## プレスリリース

世界未熟児デー (World Prematurity Day)

2017年11月17日

### 健康な脳、健康な身体から繋がる豊かな社会：母乳育児の早産児および社会への経済的な効果

パール発、2017年11月13日 「早産児にとって母乳は最良の薬です」と、Guido Moro 教授は述べています。英国およびドイツの早産児 10 万例を対象とした世界初のメタアナリシスが行われ、母乳が早産児の命を救い、脳と免疫系の発達を改善するという強力なエビデンスが提供されました。また、毎年、社会が負担する数千万から数億ユーロもの医療費や教育費が節約されることにもなります。今、入院中のすべての早産児に母乳を与えることが求められています。



英国では、毎年誕生する 51,000 人以上の早産児に母乳を与えることで 6,200 万ユーロもの費用が節約され、ドイツでは、毎年誕生する 5,800 人以上の早産児に授乳することにより、8,900 万ユーロもの費用が節約されることとなります。これはほんの一例にすぎません。今回、ヨーク健康経済コンソーシアムの経済学者による新たな研究では、入院中の早産児への母乳育児が生涯にわたり、早産児や社会に恩恵をもたらすことが示されました。

母乳育児により、乳幼児突然死症候群 (SIDS)、壊死性腸炎 (NEC、腸組織の部分的死滅)、および敗血症のような生後 1 年までに発症しやすい致命的な合併症を防ぐことができます。また、英国とドイツだけで毎年 475 人の死亡を防ぐことができると推定されています。

赤ちゃんが成長し成熟する早い段階で母乳を与えることで、冠状動脈性疾患、肥満、および神経発達障害の可能性が低下します。母乳は赤ちゃんの命を救うだけでなく、生活の質も向上させます。

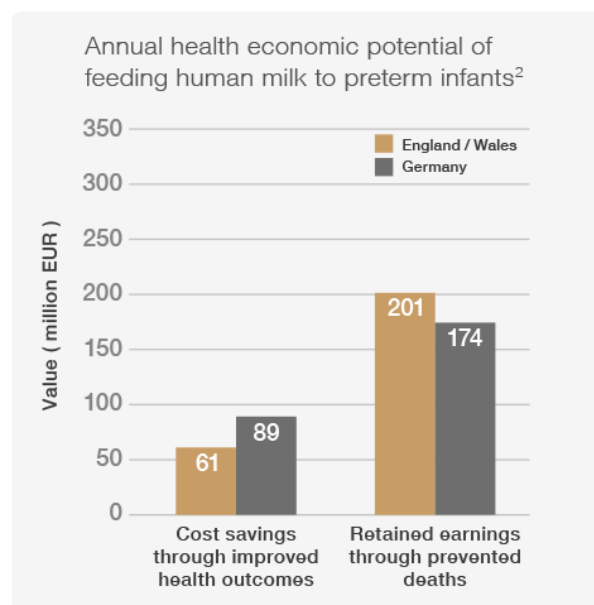
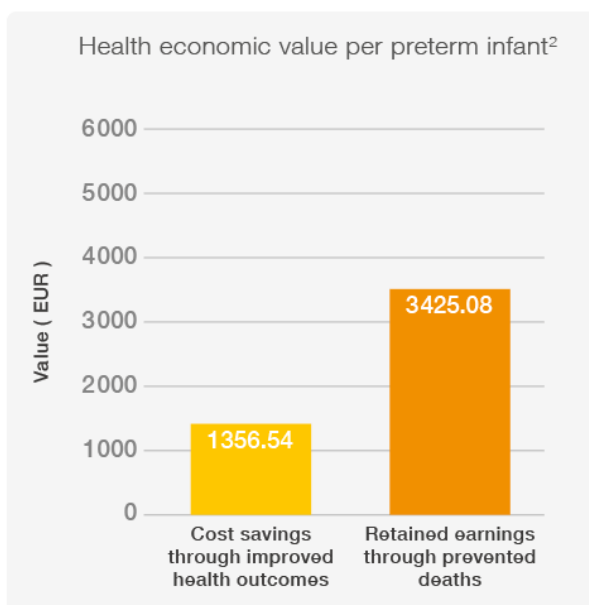
以上の理由から、赤ちゃんの生涯にわたる社会への影響は、直接的な医療費を低く抑え、逆に生産性を高めるといっても、極めて大きいものです。早産児に母乳を与えることで、英国では年間 2 億 100 万ユーロ、ドイツでは年間 1 億 7400 万ユーロの GDP 増加が期待されます。

「このような赤ちゃんの教育費は医療費をはるかに上回ります」と、Paula Meier 教授は今回の[独占インタビュー](#)で述べており、母乳が脳の発達にどのような影響を与えるかを説明しています。ラッシュ大学医療センターでの Paula Meier 教授による新たな研究<sup>1</sup>では、母乳の量が多いほど、早産児や低出生体重児の脳機能が短期的または生涯にわたって改善されることが示されています。母乳はまた、脳と身体の間が重大なストレスを受ける青年期に、最適な脳の発達を促します<sup>ii</sup>。

欧州母乳バンク協会の初代理事長で、科学研究や社会福祉に貢献したとしてイタリア・ミラノ市から「ゴールド・メダル」を受賞した Guido Moro 氏は、「お母さんの母乳は早産児にとって最高の薬です。これは、病院で不安を抱えているすべてのお母さんに私がいつも話すことです。」と述べています。

早産児は世界で毎年 1500 万人誕生していますが、その数は世界の新生児人口の 11%にあたります。このような事情を背景に、ヨーク保健経済コンソーシアムの研究で示されたモデルは普遍的な適用が可能となるように開発されました。そのため、どの国も自国の保健医療システムの状況下で、早産児に母乳を与えることによる健康上および経済上のメリットを評価することができます。

経済学者でヨーク研究の筆頭著者である James Mahon 氏は次のように述べています。「結果は明らかです。国民保健サービス (National Health Services : NHS) の支出を毎年 3,400 万ユーロ削減する副作用のない医薬品があるとすれば、政府はまさに、その医薬品を日常の臨床実践に確実に導入するよう医療サービスに圧力をかけるでしょう。」今こそ、早産児への母乳育児を病院の世界標準にすべき時です。



## メデラについて

Medela（メデラ）はオーレ・ラーソンにより 1961 年にスイスで設立され、現在は息子のマイケル・ラーソンのリーダーシップのもとで発展し続けています。メデラには、「ブレストフィーディング（母乳育児）」と「ヘルスケア」の 2 つの事業部門があります。ブレストフィーディング事業部では母乳育児関連製品の開発・製造における最先端を担っています。ヘルスケア事業部では、医療用吸引技術を用いた、高い革新性を有する医療機器の開発、製造を行っています。メデラは、第一線で活躍する科学者、医療専門家、大学と連携して基礎研究を実施し、その研究成果を母乳育児関連製品およびソリューションの開発に応用しています。メデラはヨーロッパ、北米およびアジアに 18 の子会社を持ち、100 カ国以上で代理店を通じて製品を販売しています。全世界に 1,800 人を超える従業員を擁し、そのうちの 440 人はツーク州（スイス）で働いています。

**メデラ プレス窓口：**

**Olivia Coker-Decker**

コーポレートコミュニケーションズ スペシャリスト

**Medela AG**

Lättichstrasse 4b

6340 Baar, スイス

E メール： [olivia.coker-decker@medela.ch](mailto:olivia.coker-decker@medela.ch)

電話： +41 41 562 13 67

携帯電話： +41 79 109 94 69

---

<sup>i</sup> <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28768286>

<sup>ii</sup> <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC3777218/>